

■ 234(370Z) ECUの脱着 要領解説書

- ① 安全のため、バッテリーのマイナス端子を外しますが、その前に、ドアのパワーウインドーのガラスを、少し下げてから端子を外してください。

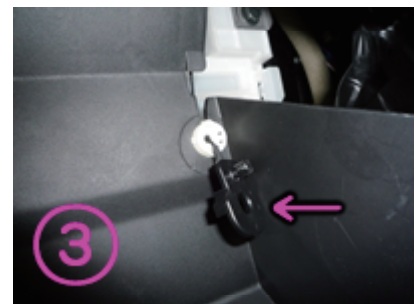
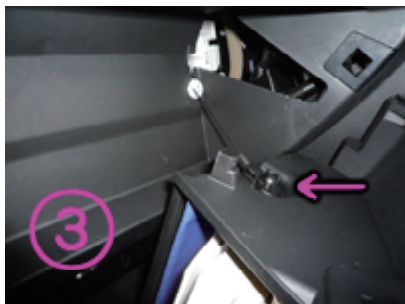


(パーシャルダウン機構と云うドアの開閉時に、ウインドーガラスが10mmほど上下しドアの密閉性を高める機構はバッテリーのマイナス端子を外すと作動しなくなります。ドアの密閉が良く、閉める時に無理をしてウインドーガラスの破損を防ぐ為に事前にやや下げておいてから、端子を外す様にしてください。)



- ② 助手席側のグローブBOXを開き、左右の手で持って、おもいきり手前に引っ張ってください。下部は、画像②のように、勘合ではめ込んであるので脱着可能です。

- ③ グローブBOXを外して見ると、右側に開閉のワイヤーが付いています。③の矢印部分を外してください。スクリュウクリップで固定されています。



- ④ 脱着したグローブBOX Assyです。

- ⑤ このグローブBOXの裏側(ダッシュボード側のこと)に、バックカバーがあります。この固定に5mmのスクリュウボルトが9本あるので外します。その他にも、メタルクリップが左右7ヶ所ありますので、強く引き出してください。

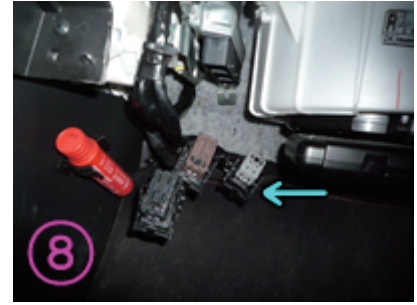
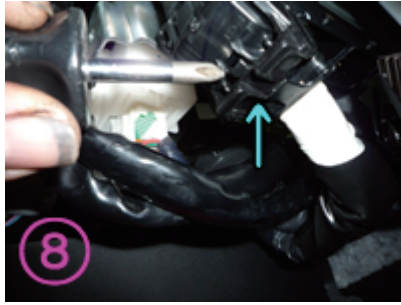
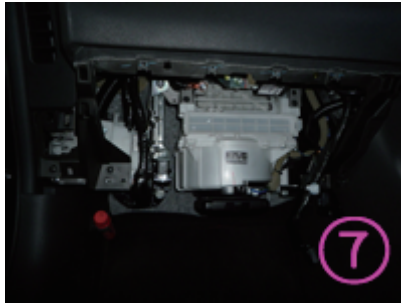
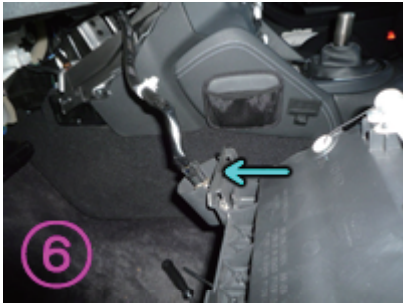


◆◆◆ ダットサン フリーウェイ ◆◆◆



⑥ このカバー下部に、電源ソケット（シュガーライター）が有ります。その裏側の電源カプラーを外してください。やや固定のピンが硬く、小さいので折らないよう注意して外してください。

⑦ ここでようやく、ECUが見えて来ました。白い円形のBOXはブロアーファン本体です。



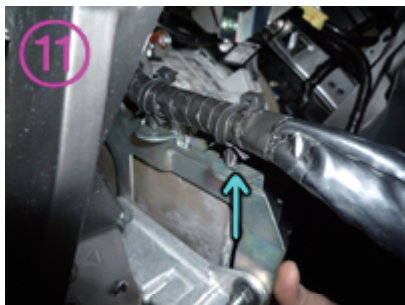
⑧ ECUの下部には、下部の黒色・茶色・灰色のソケットカプラーが有ります。電源や各種の信号を送る、端子ソケットです。ストッパーを下側へ開くとソケットが外せます。



⑨ ECUの本体に、固定の専用ブラケットが2個付いています。この2個のナットを外します。ECUの裏側に黄色のコンネクターの付いたBOXが有りますが、これと一緒に手前へ取り出します。⑩の画像です。カプラーを外します。



◆◆◆ ダットサン フリーウェイ ◆◆◆



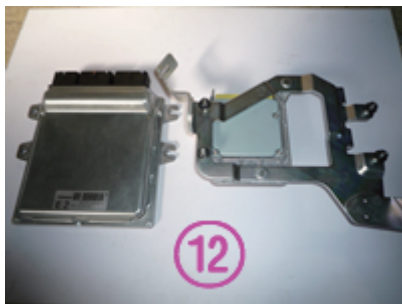
⑪ ECUの専用ブラケットには、配線が固定していますので、クリップ部を外してください。容易に分離出来ます。

⑫ ECUの本体から、固定の専用ブラケットや付属品を分離してください。付属の小ビスや付帯の部品は、大切に保管すること。本体は、エアーキャップなどクッション材で包んで梱包してください。



● 上記、これでECU本体の取り外しは、完了します。

ECUは精密機器です。新聞紙等を丸めた緩衝材を十分に入れ、余裕のある大きめの箱にECU本体を梱包し、当社宛にお送り下さい。



ダットサン フリーウェイ
〒278-0015
千葉県野田市西三ヶ尾166-1
TEL : 04-7124-7441

MAR/2010